

こんにちは!

議会だより

おおえ



2018.07.26

No. 148

大海牛ぶくちゃん

「どっちが勝ったか」 左沢小すもう大会

平成30年第2回定例会

町政のそこが聞きたい (一般質問)

膝を交えて (議会報告会)

発行 / 大江町議会
編集 / 議会広報常任委員会

〒990-1101 山形県西村山郡大江町左沢882-1
TEL (0237) 62-2228 FAX (0237) 62-2155

美しい郷土 藤田・小見地区

第2回定例会のあらまし

平成30年第2回定例会は、6月6日から8日までの3日間の会期で開かれました。町からは、報告3件、平成30年度一般会計補正予算、朝日連峰古寺案内センター新築工事請負契約の締結など11議案が提出され、いずれも原案のとおり承認することに全会一致で可決しました。
一般質問では、4人の議員が登壇し、町長の考えを質しました。

行政報告

県に要望

西村山の1市4町で組織する西村山地方総合開発推進委員会及び西村山地方議長協議会で、国の予算編成時期にあわせ、県に平成30年度西村山地方開発重要事業の要望活動を行っています。

政策的な要望、個別的需要望の2つに分けて要望することになっており、本町の平成31年度の重要事業要望事項については、政策的な要望として「公

共下水道に対する支援の強化」「稲作経営安定に向けた支援の強化」「朝日連峰の登山口(古寺鉱泉等)の整備拡充」など5項目、個別的需要望として、「林道沢口道海線の早期開設」「広域的な鳥獣被害対策」「大江西川線及び地方道の整備促進」など5項目の全10項目の要望事項を提出しました。

今後、各市町から提出のあった要望事項を西村山地方総合開発委員会で取りまとめ、8月中旬ごろに県への要望を行います。

公社決算報告

株式会社大江町産業振興公社の決算報告および経営計画についての提出がありましたので、地方自治法の規定に基づき、報告いたします。

〈決算報告〉

公共温泉の全体的な傾向としては、隣接市町との集客競争の激化や人口減少等により、依然として経営環境は厳しい状態

であるが、社員全員の真心のこもったおもてなし等により、健康温泉館は創業以来最高だった昨年より約1300人多い約32万9000人の利用者があり、柏陵荘、柳川温



泉とあわせた温泉施設全体の年間利用者数は、前年より3800人程度増の約61万3000人となりました。

また、特産品物販の強化、レストランかわかぜにおける「やまがた地鶏」メニューの提供、タウン誌でのPR等、積極的な経営努力をいただいています。

温泉施設以外の大山自然公園、交流ステーションの利用を含めた全体での売上高は約2億7800万円、前年比約123万円の減、率にして0.45%の減となりました。

要因としては、町のさわやか健康づくり事業の補助率の改定に伴い、昨年3月にまとめ買いをした方が多く、入浴料収入が大幅に減少したことによるものと思われます。

当期純利益としては、12万2850円でした。

〈事業計画〉

重点実施事項として、

心からのおもてなしで顧客満足度の向上を図るとともに、「一施設一企画」で新規の客の獲得に努め、町産品のPRを積極的に展開し、販売力の向上をめざすとしています。

経営目標としては、全施設の売上目標額を2億6242万7000円と見込み、経費を2億1521万8000円、利益目標を52万円としています。

各施設とも利用者数の拡大に最大限の努力を傾注する覚悟ですが、全体としては引き続き厳しい状態になっていきますので、今後とも公社経営、そして公社施設の利用拡大にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

町職員採用試験

上級及び初級の一般行政職を若干名、土木行政職を1人、保健師1人を募集する予定です。上級



職については、昨年度同様、社会人経験枠を設け、上級職の一般行政職又は土木行政職とします。

平成30年度末の定年退職予定者は4人ですが、

今後5年間で10人の定年退職予定者がいることなどから、退職者数を上回る人数を確保したいと考えています。

採用試験は、1次試験を9月16日の日曜日に実施する予定で、詳しくは町ホームページやお知らせ版にて周知します。

神通峡通行止め

平成30年4月23日、神通峡遊歩道へ土砂が崩落しているとの連絡があり、確認したところ、町道古寺神通峡線遊歩道の田ノ沢側から上流へ約100mの地点で、30mに渡り、土砂が崩落していました。1回で全部崩落したのではなく、前から一部崩落しており、押し出される形で遊歩道まできたので

はないかと思われま。ドローンを飛ばして空中写真撮影をしたところ、約500mの土砂崩落が確認できました。通行不能となったことから、遊歩道を全面通行止めとさせていただきます。田ノ沢側及び古寺側に看板での表示をしています。また、月布川への土砂崩落により一部せき止められており、今後の降雨等により、さらに土砂が崩落する恐れが心配されることから、山形森林管理署が、土石流センサーを設置して、運用を開始しています。各機関と情報を共有し、迅速かつ円滑に対策が実施できるよう努めていきます。

復旧につきましては、崩落規模が非常に大きく、国有林内であることから、応急対策も含め山形森林管理署と打合せをしますが、かなりの時間を要するものと推察しています。



雄大な朝日連峰

また、町道古寺神通峡線遊歩道の全線について現地確認を行ったところ、橋の欄干損壊が1か所、土砂崩れや落石が6か所、路肩の一部崩落が1か所ありました。

観光等利用者には大変ご不便をおかけすることとなりますが、通行者の安全を第一に考え、しばらくの間、神通峡遊歩道を全面通行止めとさせていただきます。

その他の報告

報第4号 平成29年度 町道藤田堂屋敷線道路改良工事請負契約の一部変更

通行止めを開始するまでの期間、現道との接続部分の高低差を解消し、安全に通行できるように仮舗装を行う必要があったため、32万9400円を増額する変更契約を締結したものです。

報第5号 繰越明許費 繰越計算書

「朝日連峰古寺案内センター整備事業」、「町道藤田堂屋敷線等の道路改良事業」、「町道小新吉川線の小牧橋の橋梁補修事業」など年度内の事業完了が困難となったものについて、翌年度に繰り越した実際の予算額を報告するものです。

報第6号 水道事業会計予算繰越計算書



古寺案内センター駐車場工事

貫見地内の町道月布貫見旧道線陣の橋架け替事に伴う陣の橋配水管布設替工事を実施したものです。

諸般の報告

○総務文教常任委員
会行政調査

5月14日～5月16日、兵庫県朝来市、京都府伊根町を訪問し、「竹田城跡を活かしたまちづくり」、「学校教育費無償化推進」について学びました。
(報告の詳細については15ページに掲載)

専決処分の承認

議第47号

公益的法人等への職員派遣等に関する条例の一部を改正する条例を3月31日に専決処分

質疑

毛利議員 公益法人峻嶺会への派遣は、3月23日に人事異動の内示があった。にじいる保育園への派遣であり、3月定例会で条例改正をすべきでなかったのか。

総務課長 人事異動の内示は、あくまでも内示であって、効力は専決処分の4月1日と理解しています。

工事はどまる

議第48号

平成30年度大江町朝日連峰古寺案内センター新築工事請負契約の締結

【工事名】平成30年度大江町朝日連峰古寺案内センター新築工事
【工事場所】大江町大字貫見字古寺1014番地

【請負金額】7830万円
【契約の相手方】大江町大字左沢328番地
林建設株式会社
代表取締役 林 博幸

【工期】平成31年10月15日まで

質疑

土田議員 工事をする際電気が必要だが、電線の工事の予定は。

政策推進課長 電線の工事は、今年度と来年度の2か年で行い、工事の電力は発電機で対応します。

土田議員 現場までの道路が狭いが拡張するのか。

政策推進課長 拡張はしないで、工事期間中、現場までの道路は通行止めになります。また、登山者の車は、古寺緑地休養施設(公園)に駐車していただきます。

毛利議員 建坪86・2坪の中で、工期が平成31年10月となっている。予算の中で、2か年の継続事業の内容は、どのように理解してよいか。

政策推進課長 2か年の債務負担行為で今年度、来年度で進めていきます。建設工事は7830万円、備品は別になります。



古寺案内センター外観

毛利議員 雪が多く11月からは仕事ができなくなると思うが、今年度はどの辺まで完成するのか。

政策推進課長 今年度は、基礎部分のみになり、次年度が建築工事になります。

関野議員 前にも質問したが、駐車料金の徴収はどうするのか。

政策推進課長 駐車料金をもろうかは検討中です。

関野議員 指定管理者、運営についてどのように考えているのか。

政策推進課長 検討中です。

納得のゆくり方で

関野議員 古寺案内センターの建設に反対はしないが、管理者、運営のやり方が決まっていない段階

で工事だけが進んでいく。まちなか交流館でも建物が完成する段階でようやく指定管理者、運営が決まった。議会でも、よく議論ができず決まってしまうのは、いかがなものか。今後は、建設の段階から、町民に納得できる説明をしながら、管理、運営者を決めるべきだ。

議長 議長より申し上げます。関野議員の発言については、執行部に於かれましても、充分検討をお願いいたします。

購入しました

議第49・50号

○除雪ドザー1台(8トン級)
1153万4400円
○スクールバス1台(33人乗り)
797万400円

特別職給料を減額

議第54号

4月に役場庁舎内で、特定個人情報を含む重要な文書を紛失する事案が発生しました。今後は、このような事が起きないように、職員への指導、教育を徹底すること、さらに町民の信用を失墜させたことから町長は10%、副町長は5%、報酬からそれぞれ1カ月分カットする事にしました。今後の町民に対する誠意ある対応を望みます。

森ノ宮公園にも自動販売機設置

議第51号

大江町都市公園条例の一部が改正案が提出され、公園に公園管理者以外の方も自動販売機などを設置できるよう、設置のための許可、電柱等の占有物の徴収に関する条例改正を可決しました。

一般会計補正予算

議題52号

平成30年度大江町一般

総務課長 協議会からの

主な質疑
歳入
毛利議員 歳入の雑入で、市町村職員研修協議会職員派遣協力金として250万円計上されているが、県からの負担金として計上されるべきでないか。

宇津江議員 やまがた暮らし体験事業は、今後も

歳出
伊藤議員 委託料やまがた暮らし体験事業25万円の内容は。
政策推進課長 県の事業に町で連携、一つ目は、山形らしい移住支援策として、米、味噌、醤油を支援、また、移住に向けて東京でセミナーを開催、参加者から町に2泊3日で体験移住してもらいます。二つ目は山形らしい学生のインターンシップ事業で、神奈川大学と連携をはかり学生を5人ほど募集し大江町の暮らしや仕事など体験してもらいます。



屋根が修繕される市野沢公民館

毛利議員 中央公民館の修繕料16万9000円とあるが、新しい建物なのにどうゆう内容か。
教育文化課長 公民館東側の池の水を濾過し滅菌する装置の修繕になります。

関野議員 新規就農者家賃等補助金(追加)とあるが、新規就農者の住宅には1軒あたりの位補助をしているのか。
農林課長 1軒につき、家賃は4万円を上限に、水道光熱費は1万円を上限に補助しています。

協力金としての計上で、これまでこのように対応してきましたが、今後検討させていただきます。協力金は、中堅の男性職員1人の派遣費用です。

継続する事業なのか。

政策推進課長 このたびの実績を考慮し、次回に反映されると考えます。

結城議員 旧さくら保育園の施設管理費があるが、建物について今後どのように考えているか。

宇津江議員 自治公民館整備費補助金86万円の内容と、何地区から要望があったのか。

教育文化課長 13区のLEDの蛍光灯、市野沢、所部の公民館の屋根の修繕費です。6件の要望がありました。緊急性の高い3件の修繕が該当しました。

健康福祉課長 平成7年建設のさくら保育園は国庫補助金を使ってるので、一定期間の処分制限があり、平成31年度にならないと処分できません。関係機関と相談しながら考えていきます。

毛利議員 滅菌する装置は2年でダメになるのか。

教育文化課長 UVランプで稼働時間が半年であり、今回の交換になりました。

毛利議員 滅菌する装置



中央公民館の池に設置する滅菌装置

一般質問

町政のそこが聞きたい！

1 結城 岩太郎 議員

指定管理業務の実施状況及び評価は

3 関野 幸一 議員

このままで温泉施設は維持できるのか

2 土田 勵一 議員

観光客対策に酒蔵復活を

4 毛利 登志浩 議員

左沢駅前公有地に宅地開発を

一般質問とは

一般質問とは、議員が町長などの執行機関に対して、事務の執行状況や将来の方針などについて、所信や疑問をただすこと、あるいは報告や説明を求めることをいいます。この一般質問により、執行機関の政治姿勢を明らかにするとともに、政治責任を明確にさせます。「現行の政策変更」や「新規政策を採用」させるなどの効果があります。内容を要約して登壇順（質問順）にお知らせします。

（本会議場での持ち時間は1人1時間）



結城 岩太郎 議員

指定管理業務の実施状況及び評価は

町長／運用は透明性をもって行います

質問

指定管理は、公の施設の管理に民間のノウハウを活用し、住民サービスの向上を図り、経費の節減を図ることがこの制度の趣旨である。

このことから、指定管理施設に関し毎年度、各管理運営団体から運営状況の報告がなされていると思うが、それぞれの運営状況、目標達成度、管理内容の評価について伺う。

町長

管理運営団体の努力により、管理内容は達成しています。町が委託している施設は、収益が見込めるものもあります。それは、町民福祉の向上を主な目的とし

ていることによるものです。

質問

大江町山里交流館は経営努力により、黒字が出ている。旧七軒西小学校の活用と地区の活性化が図れるよう税金投入しているが、「最小の経費で最大の効果を図る」ことも重要だ。努力した方々に還元しながら、あとの位の入館者の達成や収益による指定管理料の減額などではないか伺う。

町長

この程度のボリュームで運営できるのは「大したものだ」と評価されています。

質問

やまがた地鶏食鳥処理施設について、処理羽数平成29年度4000羽、平成30年度6000羽を目標として頑張っている。「処理羽数が9000羽〜1万羽にする」と指定管理料は無しにできる」そのように理解してよいのか伺う。

町長

卵の供給、ひなの供給が伴えば、その通りだと思っております。

質問

指定管理の運用は公明正大に、そして透明性を持って行われる。そのことが非常に重要と

思うことから、こうした運用情報を町民に公表されるべきものと考えているが、今後、町民に公表していきませう。

質問

この制度の運用を通じて、どのような課題や改善点が浮上しているのか伺う。

町長

施設の老朽化に伴いメンテナンスに費用がかかるのではないかと、今後の人口減少に伴い今の施設で良いのか、長寿



やまがた地鶏食鳥処理施設（富沢）

命化など心配しています。

最後に

今後民間の活力を活用しつつ住民サービスの向上、経費の削減など図られるよう、これまでの指定の状況を検証し、今後の継続に努力を期待します。

議員のつぶやき

指定管理施設で町に、にぎわいを取り戻せ！

観光客対策に酒蔵復活を

町長／是非「土田どぶろく」を



土田 勵一議員

質問

大江町には「大江錦」というおいしい酒がある。地酒造りには酒蔵が第一の条件となる。西川町、朝日町、河北町にはそれぞれ優秀な酒蔵があるが我が町にはない。「大江錦」、「大江錦初しぼり」「神通の雫」、焼酎「舟唄の里」などがあるので大江町にも酒蔵を造れないか伺う。

町長

酒蔵の復活は結論から言えば無理です。酒税法で大変厳しい規制がかかっていて、製造免許制度においては酒税の保全上、酒類の受給の均衡を維持する場合には酒税の免除を許すおとさない、新規参入はできない状況です。

ただし、どぶろく特区においては、岩盤規制を緩和して、その規制



かつて酒蔵があった原町通り

に乗った自治体があるようです。大江町では素晴らしい酒米を生産しています。どうしても酒蔵にこだわらなければならない、私たちが力を貸しますので「土田どぶろく」作ってはどうか。議員自ら先頭に立ち進めてもらいたいと思います。

駅前公有地利活用は

町長／1件1件進めています

質問

駅前の公有地利活用について。建物は町で建ててテナント料は無償としドラックストア、ACCOOP、JAアグリ、その他ホームセンター、スーパーマーケット、100円ショップ（指定管理者・大江町産業振興公社）は最善の策と思っている。

町長

1つでも企業誘致に成功すれば良い流れに向かい100円ショップも有り得ると思っている。商業施設が有るところには企業も集まり人も集まる。どのような考えか伺う。

今まで何回か報告していますが、なかなか行政としては踏み込めない部分がありまして、結局まとまっています。現在、具体的に進めている事案が1件ありますが今日申し上げますまでには至っていません。ただ、3つも4つも進める訳にはいきませんので1つ1つ進めていきたいと思いますのでもう少し時間をいただければと思います。



駅前公有地



関野 幸一 議員

このままで温泉施設は維持できるのか

町長／慎重に考えていきます

質問

3月定例会、予算特別委員会での質疑の中で、町長と前副町長が、柳川温泉、柏陵荘について経営的にはなかなか大変との発言があった。町長は、温泉の経営については、10年20年のスパンで考えないと心配だ。また、現在の経営は素人がやっているがなかなか大変である。行政がやって良いとか、悪いとか真剣にやってはいるが、顧客獲得競争が激しい中、打ち勝てるのか考えると、その道のプロが運営にあたることも考えないといけない。

が、指定管理を受けた。また、指定管理で経営を成り立たせるにはその道にたけた人でないと無理なのではないか、とも話された。

町の温泉施設を、これまでどおり、町から指定管理料を払い続けて運営していくのか。鳥の海のように、ホテルや温泉を運営している、または、経営できる方に管理運営をしてもらうことも考えていくべきかと思う。

温泉は町民の大切な財産。町民が納得できるかたちで、これからも温泉の施設を町民が安心して楽しく使えるように、今後の温泉に関わる町長の考えを伺いたい。

町長

柳川温泉の職員はこれまで大変な努力をしてきましたが、経営的には赤字になっていきます。しかし、券売機の発券数は減っていません。いろいろな背景があり善戦しているが、残念なが

ら今年度は神通狭が通行止めになり、更に大変になるのではと思われれます。3月の議会で言ったように社長が副町長である中で、本当に責任を持つてやれるのかという思いは、今も3月も変わっていません。しかし、経営を考えると、今は大丈夫だが、経常経費を考えてリサーチすると、あえてプロに任せてもいいのではとの考えもあります。

町民との合意形成のうえ考えていきます。町が100%の出資だからという意見もありますが、巨理町の事例もあります。施設の修繕費などに膨大な費用がかかる。今後やってくれる人がいるかわからないが、七軒地区の問題を考えながら拠点にしなければならぬし、黒字になる為の努力もしていかなければならないと考えています。

質問

廃校になった学校、さくら保育園、有効に利用されていない施設、町有地が多くある。町の人口が今後ますます減っていく中で、これらの施設、町有地の活用をどう考えているのか。また、民間への売買などは考えているのか。

町長

利活用に関しては、なかなか大変ですが、学校に関してはそれぞれに活用ができています。町用地という財産を、民間の活力になるのであ



にぎわっている柳川温泉



使われていないさくら保育園

れば、どんどん売却してくださいと事務方には伝えていきます。

議員のつぶやき

民間の力も信じてみては。

左沢駅前公有地に宅地開発を

町長／商業施設の誘致に向けて努力



毛利 登志浩 議員

質問

左沢駅前の旧マックスバリユに係る用地取得は、平成22年度に購入し、現在に至っている。跡地利用の町民アンケートで一番多かったのがスーパーマーケットの誘致で、検討委員会の提言は、1つ目は、多年代交流サロンを中心施設とする案、2つ目は、商業施設・定住施設を中心とする案、3つ目に、観光・産業振興の場を中心とする案となっている。しかし、8年経過したにもかかわらず造成工事のみにとどまっている。あらゆる可能性について検討していることは理解できるが、町長任期中に方向性を出すべきだと思う。

本町の人口が1万人を割って久しい。駅前公有地は、面積的に広くはないが、敷地が狭いなら上に伸ばせばいい。景観に配慮し、3階建てのマンション風の建物分譲、あるいは賃貸集合住宅の建設などを提言する。また、1階の1室にコンビニ等を併設することで、高齢者などの買い物弱者の利便性が生まれると考える。人口増加が期待でき、財政的にも有効で、しかも駅前が賑やかになると思料するが、町長の所見を問う。

町長

駅前公有地については、活用方策を探ってきましたが、結実していません。現在、町民の要望を踏まえて商業施設の設置が望ましいとの判断から、ある企業側と誘致について話し合いを進めています。また、跡地の全面積を必要としない場合、マンション等の建設についても検討したいと考えています。

の要望を踏まえて商業施設の設置が望ましいとの判断から、ある企業側と誘致について話し合いを進めています。また、跡地の全面積を必要としない場合、マンション等の建設についても検討したいと考えています。



楯山公園からの駅前公有地

職員定年後の再任用と職員派遣の考えは

町長／現行再任用は適切としながら派遣はやむを得ないと判断

質問

本町の職員定年後の再任用は、平成25年度から導入し、現在に至っている。

総合福祉施設らふらんす大江の事務局長、商工会の事務局長などの採用があった。

再任用制度は、県内市町村のほとんどが導入していると思われる。退職職員の処遇については、少し昔の話であるが、町が指定管理を委託している施設の専務取締役、

本町職員の課長職の若返りや年齢構成を見ても、若手職員への期待は大きいものがあり、職員の資質の向上と育成が課題と考える。

の再就職がかなわないとするなら、若い職員の育成も含めて、「専門員」などの職種を設置するなどの方策ができないか町長の所見を問う。

また以前、社会福祉協議会へ定年後、事務局長として貢献していた時代から現在は、町職員が派遣として対応している。今後このような方向性なのか町長の考えを聞きたい。

町長 定年後の職員の再就職は、団体や法人等の組織の考え方によるもので、必要とする人材に声掛けがあれば、引き受けるかどうかは、本人の選択と考えます。また、再任用については、現在の方策が良いのではないかと判断していますが、検討の余地があると思っています。なお、社会福祉協議会への職員の派遣は、やむを得ない処置であり、今年度限りと考えています。

神通峡 災害発生



平成30年4月24日神通峡で大規模な山崩れが発生しました。
滝前駐車場から100メートル上流で幅30メートル、長さ500メートル

規模の山崩れが起きました。
月布川も一部ダム化になってきています。
5月24日に全議員で現地調査を行いました。



現地説明会



議会だよりについてのご意見をお寄せください 議会事務局まで

**議会を知って
いただきたい**

第35回議会広報研修が6月31日(木)山形国際交流プラザにおいて行われ、当議会から4人と事務局1人参加しました。
議会広報サポーターの芳野政明氏を講師に迎え「住民に読まれて、伝わる、編集ポイント」についての講演を聴き、つづいて、県内16町の議会広報の講評を順番に受けました。それぞれ編集技術を生かした紙面は参考となりました。
☆キーワードは
自由(のびのび)
動き(メリハリ)
☆写真は案内人だ。
☆見出しは15字まで。
☆住民参加型の特集を組む。

町づくりに!

町民の口頃の悩み、不安は。

町民に開かれた議会と更なる議会活性化を目指して、5月24日（ふれあい会館）、25日（中央公民館）に、前回の平成26年開催から4年ぶりに町民の皆さまと議員全員による、議会報告会が開かれました。仕事や家事、農繁期でお忙しい中、集まった町民の皆さまと、大江町に対して日頃思っていることや悩み、不安について語り合いました。

とめ、提出したいと思います。

《医療問題は》

Q 少子高齢化も一つの原因だと思うが、町には、白田医院だけとなくってしまいました。医者が必要ない、どうすればいいのか。議員の考えは。

A 町に診療所をつくってほしいと思っているが、開業するには人口が足りない。診療所をつくっても医師の生活が成り立たないと来ない。医師の招致は金額だけの問題ではなく様々な課題があるが、議員全員の共通課題と考えている。



《空き家問題》

Q 大江中学校前の小屋の屋根のトタンが風で飛ばされて、生徒に当たったりしたら危険。左沢郵便局裏の空き家は、どうなるのか。空き家対策について

は今年度、県指導で行っているが、スムーズに進めてもらいたい。

A 空き家対策法もあり規制もかなり行政的に勧告できるようなうになったが、町全体を見てもかなりの空き



家がある、相続をしない人も多い。空き家が金融機関の抵当に入っている場合もあるので、進まないのが現状です。

《公共交通》

Q デマンドタクシーの利用区域の拡大を。

A 公共交通のバス路線から500m離れていないとデマンドタクシーが入れない。しかし、町民の方が全員平等に使えるような仕組みを考えていきます。

Q JR左沢線の存続を頑張ってもらいたい。

A JR左沢線の存続は、大江町の公共交通の重要課題です。左沢高校は、再来年度から2クラスになりますが、JR左沢線の利用者の大半は高校生が占めていますので、左沢高校の存続についても応援していきます。

町民の思いを

《新規就農者》

Q 新規就農者の年齢制限と新規就農者用住宅の家賃は。

A 国の補助対象となる新規就農者の年齢制限は45歳未満で、研修期間を含めて最長7年間で、毎年最大150万円の補助です。新規就農者住宅の家賃は月5万円で、町からは上限4万円の補助と光熱水費1万円の計5万円です。

《地域活性化》

Q どの町でも人口減少が課題になっている。我が町も本郷、本郷西、七軒地区の小さい地区の維持が困難になっている。

A 今まで60地区あったのが、59地区になったと聞いている。私の地区も22軒あったのが14軒になった。その中で地域活性化交



付金が出ており、とても助かっている。地域維持のために有効に使わせていただいている。これからもこの政策を充実させ、維持していただきたい。

A 平成23年度500万円スタートして、今年度は1000万円の予算です。我が町は過疎地域に指定になっており、過疎債のソフト

事業と言う様な財源を見込んでやっています。各区からは大変好評を得ていますのでこれからも続くように、我々も支援、要望をしていきます。

《町道問題》

Q 大江中学校校門十字路から森ノ宮までの道は、生徒がよく利用するので、安全面から道の幅は。

A 町道なので、街路灯を明るくします。危険箇所点検を行ったので今後検討していきます。

《山菜セシウム》

Q 山菜のコシアブラからセシウムが検出された問題で、大江町は安全宣言を出していない、出せるような対策をとってほしい。

A 今年度、山形県内で採れたコシアブラから

セシウムが検出されたことにより、大江町でも検査をしなければと県に相談したところ、町ではなく個人で検査を受けてくださいと指導がありました。そのことから、今年度は町での検査に踏み切れず、個人で検査をされた方がいましたが、大江町での安全宣言を出すにはいたっていません。今後は担当課に町で検査をできるようにお願いしています。

《議会報告会》

Q 報告会に参加する町民が少ない、議員の呼びかけがないのでは。

A 議会のライブ中継を見ている方は多いので、本日の参加者が少ないのではと思っています。なお、議会の録画中継を含めた平成28年度1年間の全体のアクセス数は2595件、定例

会のライブ中継のアクセス数は527件です。また、平成29年の議会傍聴者数は113人でした。

《その他の意見》

○ 駅前公有地に街灯を点けて、防犯上の面からも、明るくしてもらいたい。

○ 駅前公有地を目的を持たないで購入するのはいかがでしょうか。

○ 本郷東小学校地区の放課後児童教室の生徒の利用者が少ない。本郷と左沢真ん中に放課後児童クラブを作って1つにする方法はなかったのか。町の見通しが甘いのでは。

○ 塩野平地区に新規就農者用住宅を建設したが、1年近く入居しなかった。議会でもっと慎重に審議していただきたい。

活動報告

産業厚生常任委員会協議会

まちづくりの現場を確認

4月26日に、新年度最初の協議会を開催し、人事異動による各課の係長以上の職員紹介を受けました。その後、総務文教常任委員会と合同で次の3か所について現地視察を行いました。

大正ロマンの漂う憩いの場所

1 まちなか交流館

昭和初期に建てられた旧きらやか銀行大江支店が、5月27日まちなか交流館「ATERRA（あてら）」としてオープンしました。

総事業費は8493万円



運営はおまかせください

町のライフラインと観光ルートを目指す

2 大江・西川線貫見工区（沢口）

平成24年からの事業で、月布川に架かる橋梁6か所のうち2か所（塩地橋、岩井堂橋）が完成しました。今回は、3号橋の琴ノ沢橋を視察しました。橋桁の工事も順調に進んでおり、早い完成が期待されます。



間もなく完成の琴ノ沢橋



自然の中で伸び伸びと育つ 大江っ子

3 にじいろ保育園

さくら、わかば保育園を統合して4月5日に「にじいろ保育園」が開所しました。定員140人中、138人の園児が伸び伸びと元気に活動していました。



元気な園児に迎えられる



子育て支援センター

常任委員会

総務文教常任委員会行政調査報告

兵庫県朝来市、京都府伊根町（5月14日～5月16日）
調査内容

楯山城跡の観光の未来を探る

兵庫県の中央に位置する朝来市は、豊かな自然に恵まれ、天空の城とも称される「国指定・竹田城跡」があり観光地として人気を呼んでいます。テレビCM等により一躍全国的に知名度が上がり、近年観光客は数万人から数十万人に増えたことにより、観光客のための駐車場、トイレ、誘導、交通対策など大人数の受け入れ整備を行うため都市再生整備計画事業を導入（9億6千万円）観光地としての整備、観光振興がなされています。アクセス道路・登山道の改善、駐車場、公園整備等を実施した、旧木村酒造場を改修して歴史展示、観光案内、みやげ物販売、食事や宿泊可能な「ただだ

城下町交流館」を整備したことにより、地域住民にも「おもてなしの意識」や「観光地の自覚」が生まれ、積極的な住民参加型につながっています。

本町の楯山城跡には、竹田城跡にみられる石垣などはありませんが、楯山公園から最上川を見下ろす眺めは竹田城跡に引けを取らない日本一の眺めであります。今後は、散策路やトイレの建て替えなどを計画しているが、城の象徴となる門（冠木門）を整備することが喫緊の課題と思います。

さらに、重要な文化的景観との連携をはかり、今後の町の観光の核となるよう整備をしながら観光コースを考え通過型の

観光地にならないアイデアを考えていくべきです。



竹田城の冠木門



石垣が残る竹田城跡

「子育てするなら大江町」

伊根町は京都府北部、丹後半島の北端に位置し、人口は2100人位の小さな町です。漁村景観として全国的に知られている舟屋群の町であります。伊根町では、子供は地域の宝という観点と保護者の負担軽減のため、教材費等義務教育に係る費用について無償化を実施しています。子育て世代がまちづくりの中心を積極的に担っていけるように、安心して子供を産み、育てることができるようまちづくりを目指して、給食費、修学旅行費、ドリルや校内学習費の経費を無償とした結果、保護者からの評価は高いそうです。

大江町も子供を産み育てやすい環境として、中学生までの医療費の無料化をはじめ小学校6年生、中学校全校生徒の給食費無料化等に頑張っています。将来は学校教育費無償化に向けた取り組みも考え、「子育てするなら大江町」と言われるように、努力をしていきたいと思えます。

伊根町では、子供は地域の宝という観点と保護者の負担軽減のため、教材費等義務教育に係る費用について無償化を実施しています。子育て世代がまちづくりの中心を積極的に担っていけるように、安心して子供を産み、育てることができるようまちづくりを目指して、給食費、修学旅行費、ドリルや校内学習費の経費を無償とした結果、保護者からの評価は高いそうです。



伊根町役場で行政調査

町内のサークルを紹介

魅力満載！女子力アップ

園部 かほ子



女子力アップ講座は開講してから8年目になる人気講座です。私は開講された当時はこの講座の存在を知りませんでした。数年前、「大江町でいろいろな楽しい体験ができる講座があるから一緒に入ろう」と誘われたことがきっかけとなりました。参加してみると生活に役立つ体験ができるとても魅力的な講座で、その後は毎年参加しています。

女性が心豊かな生活を送るために、食と心と健康づくりを中心に自分を磨き、そして交流を通して女性同士のつながりを深めることがこの講座の目的です。具体的には、参加者も加わって

の企画会議の中で講座の内容を決定していきます。昨年は「町と伝統」「美容と健康」「コミュニケーション術」「料理」の四つのテーマ、六講座がありました。雨の中でしたが紅葉の神通狭を歩いたり、国指定重要文化財の本堂や平安・鎌倉時代の仏像群のある慈恩寺を見学、漬物屋「壽屋寿香蔵」では社長さんのお話をお聴きしました。また、植物の香り成分を使った健康法としてアロマテラピーを体験し、人間関係づくりに大切なこと、より素敵な女性になるために大切なことをコミュニケーション・シヨン術から学びました。毎年恒例になっているのが料理。クリスマスお勧めメニューを調理したり、おいしい味噌づくりも体験しました。参加した方々からは毎回、「とても楽しかった」「参加して良かった」という感想がたくさん出されています。それだけ魅力いっぱいの内容であり、いろんな視野を広げるきっかけにもなり、女子力アップにつながっています。

そして今年も始動しました。現在参加者募集中です。今回は四つのテーマで五講座となりました。七月末から講座開始です。どんな出会いがあるのか、今からワクワク楽しみます。

表紙の写真

1年生のかわいらしい取り組みから、6年生の迫力のある対戦まで、みんな力の限りを尽しました。負けた時の「涙」が感動をよびました。「ファイト！」



お詫びと訂正

前号147号10ページ上段の朝日連峰古寺案内センター整備工事費に関する予算特別委員会での質疑応答で、工事費「800万円」とあるのは、「8000万円」の誤りでした。お詫びして訂正いたします。

編集後記

5月24日・25日の2日間、議会報告会を実施しました。集まって下さった方には心から感謝いたします。

するどい質問や、厳しい意見、素晴らしい提案が出されました。私たちも大変勉強になりました。お互いに「この町をよくしたい」という思いは同じであります。

「議員の上司は住民だ」という言葉もあり、我々は、謙虚に皆様の思いや提案を受け止め町政に反映して行かなければならないと思います。それから、梓を超えた広い観点からものを見て、対応しなければならぬと強く思いました。

(記) 菊地 勝秀

【発行責任者】

◆議長 小野 祐一

◆【大江町議会広報常任委員会】

◆委員長 安食 幸治

◆副委員長 関野 幸一

◆委員 菊地 勝秀

◆委員 伊藤慎一郎